



Q 学童保育クラブ整備は A 設置・運営基準に着手



まこと 議員
柳村 (新志会)



▲充実した運営に努める湖山図書館

Q1 今後の放課後児童クラブの施設と設置・運営基準の整備計画は。

A1 施設については、児童が70人を超えている篠木小学校区と滝沢小学校区のクラブを分割する予定です。
ほかの施設についても、規模の適正化、施設の老朽化などの課題があり、来年度以降も計画的に整備を進めます。
設置・運営基準については、国のガイドラインにより、設置・運

Q2 第5次総合計画後期基本計画の策定とそれに係る組織の見直しの進捗状況は。

A2 4月に後期基本計画策定本部を設置し、作業に臨んでいます。政策体系を6月中旬に固め、7月以降は政策ごとに戦略方針を立て、主な事業等についても9月末日までにまとめます。

Q3 女性への「がん検診手帳」と「無料クーポン券」発行の取組みの考えは。

A3 現在実施している検診対象者と、補助事業における対象者が一致しないことなどの問題があり、今後開催される県主催の説明会を受け検討します。

Q3 湖山図書館の運営方針は。
A3 湖山図書館は「住民に親しまれる図書館」を基本方針とし、次の六つの図書館像をめざします。
①利用者の求める資料を確実に供給できる図書館
②暮らしの中の疑問が解決できる図書館
③すべての情報・知識への入り口となる図書館
④子どもへのサービスを重視する図書館
⑤滝沢の過去を知り、現在を知り、将来を考えていくことのできる図書館
⑥住民と図書館職員とが共に創り育てる図書館



Q 地デジテレビの設置は A 全ての小中学校に設置



▲芝生での交流運動会（チャグスポとスポ少）

Q1 国の21年度補正予算の地域活性化のための「公共投資臨時交付金」「経済危機対策臨時交付金」をどう活用されるのか。

A1 「公共投資臨時交付金」は、当該交付金を使い公共事業



相原 孝彦 議員

を行う各地方公共団体に交付されるもので、今後、実行計画を踏まえ、国への申請時期等の情報収集に努めます。
「経済危機対策臨時交付金」は、1億9千9百万円配分され、事業の緊急性、財源的な効果、前倒しに伴う効果等を検討し、教育分野、防災・防犯分野を主とした約3億円の補正予算を計上しました。

校庭の芝生化推進の考えは

Q2 スクール・ニューディール政策の学校ICT（情報通信技術）環境整備事業や小中学校への太陽光発電装置の設置、校庭の芝生化に対する本村の考えは。

A2 学校ICT環境整備事業で50インチのデジタルテレビを小学校に53台、中学校に17台設置し、電子黒板を各校1台設置します。
太陽光発電は、二酸化炭素削減

減や地球温暖化対策に貢献し、環境教育の教材としても活用できます。導入の意義や効果は、十分認識しますが、費用対効果も含め今後研究します。
校庭の芝生化は、環境保全や芝生の弾力性がスポーツ活動に安全性と多様性をもたらす、環境教育の生きた教材となりますが、芝生は手入れが必要であり、土壌に適した芝生の選定や造成など専門的な見地からの維持管理が必要のため、現時点では難しい状況です。